

学校集金事務からの教育支援をめざして

－ 学校集金の口座振替と Excel を使った会計簿の統一から －

茂木町立須藤小学校 池尻悦子

1 須藤小学校の学校集金事務について

須藤小学校では、現金の紛失防止と集金事務の合理化を図るため、すべての学校集金が口座振替となっています。須藤小学校は単学級の6クラスです。各担任は6年間使用する3冊の通帳（学級費・教材費・積立金）を管理し、教材や遠足等行事費や日本スポーツ振興センターの掛金もそこから納入しています。（個人ごとに希望する教材等は除きます。）また、各通帳への入金を一括で行っているため、担任が学校集金を数える事務処理がなくなり、自分で集金を持っていることもありません。

また、平成15年度から Excel の会計簿を使い様式を統一しました。パソコンを使った会計簿を使用したことにより、会計処理の効率化と合理化が図れたと思っています。事務改善事例とは程遠いものですが、須藤小学校の学校集金事務についてご紹介します。

(1) 口座振替の概要

保護者は足銀、農協のどちらかを選択し、兄弟は同一口座を使用します。4月からスムーズに振替が行われるように、1年生は一日入学時に口座振替の手続きをします。また、年度当初には6年間使用する1年生用通帳を作成します。（平成○年度入学生学級費・平成○年度入学生教材費・平成○年度入学生積立金）

給食費・児童会費・学級費・教材費・積立金・PTA 会費（年2回）を振替えます。教材費は毎月一定額を集金するため、残金は保護者の了解を得て、年度末に返金または学年の積立金に入金します。積立金は遠足代や修学旅行費を支出するため、学年の人数を考慮して学年毎に納入金額を変えています。

学校集金の内訳や振替期日について、年に2回、文書と保護者会の時に説明をして理解と協力をお願いしています。担任は、年度初めに教材費の購入予定を立て、学年部会の時に説明をします。また年度末には、教材費の残金処理と積立金について話し合います。

口座振替による1カ月の流れは次のとおりです。

日	内 容	事務担当者	担 任
5 日	・各金融機関にて口座振替		
7 日	・金融機関から引落とし不能児童の連絡	・引落とし不能児童への督促状、集金袋を作成する ・現金集金分を一括口座に入金する	・集金袋を保護者へ配付 ↓ ・現金で集金できたら事務職員へ
15 日	・足銀口座振替分が届く	・足銀分を一括口座へ入金 ・一括口座から給食費・児童会・各年学級費 教材費・積立金の通帳へ入金する。	・随時必要な会計を払い戻す ・通帳の入金金額等確認 ・出納簿への記載

(2) Excelを使った会計簿の統一

平成15年度からExcelを使った会計簿に統一しました。パソコンを使った会計簿によって効率化が図れるのではと考えていましたが、全学年で統一できるか不安でした。校長先生の理解もあり、今までの会計事務のきまりを一部直し、とりあえずやってみようということになりました。Excelを使ったことがないからと不安になる先生もいましたが、実際使ってみると事務処理が簡単になったと好評でした。私としても、学期ごと会計簿の互審をしていましたが、様式が統一されたことによりチェックしやすくなりました。

通帳で学級費等を管理していることやExcelを使った会計簿を使用するために、いくつかのきまりがあります。簡単ですが下記のようなものです。

2 会計簿の記入について

(一部のみ記載)

- ・ 各学年とも学級費・教材費・積立金の3冊の通帳を使用する。
- ・ 学級費・教材費は学期毎に会計簿を締め、積立金については年間で締める。
- ・ 学級費・教材費・積立金ともExcelの会計簿を使用する。(学期ごとに締める学級費・教材費と年間を通して締める積立金は様式が異なる)
- ・ 出納簿の記入は収入・支出とも、通帳の記載と一致させる。
- ・ 領収書1枚ごとに通帳も支出する。
- ・ 納品書、領収書の宛名は、須藤小学校〇年・須藤小学校児童会とする。
(領収書の裏面に納品書を添付する。)
- ・ 会計簿すべてに、担任と校長が押印する。

パソコンでの入力簡単な反面、データのため情報管理の面でも懸念されることがあります。会計簿1枚ごとに担任と校長が押印し、簡単に改ざんできないようにしています。担任には、バックアップを取るのももちろんのこと、データの保管にも注意をお願いしています。

3 おわりに

須藤小学校の学校集金と会計簿の統一について説明させていただきましたが、学校集金事務についての問題点もあります。学年で3冊の通帳があるため、足銀からの振替金額が届く毎月15日は、20冊以上の通帳に入金をすることになり、事務担当者の処理が煩雑になります。また、振替不能の児童がいるため、それに伴う事務処理があります。しかし、担任が集金事務に携わることがないことを考えると、共同実施の目的の一つである「教育支援」にとっては有効なのではないでしょうか。須藤小学校の規模だからできる集金事務なのではないかとも思います。

これからも効率化をめざして、少しずつ修正していきたいと考えています。